

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	メイジ	Lv.1:		レベル	9
サポートクラス	チューシ	Lv.1:	ニンジャ	性別	男
称号クラス				年齢	17
種族	ヒューリン			境遇	義理の親
出自 (効果)	冒険者			目標	憧憬

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	16	9	9	24	9	18	6
ボーナス	5	3	3	8	3	6	2
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正							
能力値	5	4	3	10	4	7	3

HP	68
MP	100
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	星界杖ベルグリム (鉄人のおたま)		-1	8					
左手	地獄鍋					5		-1	
頭部	朱雀厨子師帽					4	1		1
胴部	麒麟の料理服					6	2		-2
補助	白虎手袋					2	1		
装身具	理知の宝玉								
能力値			4	0	3	0	7	7	10
スキル									
その他									
総計(右)			3	8					
総計(左)			4	0	3	17	11	6	9
総計(両)			3	8					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	10			10	+ 2 d
アイテム鑑定	10			10	+ 2 d
魔術判定	10		2	12	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
リンク効果：五獣	母さんが残した手帳
	野営道具
ベルトポーチ	調理用具
異次元バッグ	
	ポーションホルダー
小道具入れ	▼MPP*5
▼ロープ	HPP*2
▼ランタン	MPP*5
▼虹の輝き	毒消し*2
▼ベガスの薬草図鑑	万能薬*1
父さんが残した巻物	

現在重量：	30	所持金：	-11636	預金・借金：	
最大重量：	28				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシヴ	-	-	-		
効果： タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
マジシャンズマイト	5	-	パッシヴ	-	自身	自動成功		
効果： 魔法攻撃のダメージに+[SLd]する。								
ファイアロード	5		パッシブ		自身			
効果： <火>魔法攻撃ダメージ+[SL*4]								
コンセントレイション	1		パッシブ		自身			
効果： 魔術判定+1D								
イフリート・シマー	1		パッシブ		自身			
効果： 火魔法ダメを1点でも与えたら対象の命中-1D。ラウンド持続								
ファイアボルト	1	6	メジャー	20m	単体	魔術判定		
効果： 魔術。[5D+41]<火>魔法ダメージ								
リゼントメント	1		効果参照		自身		1/シナリオ	
効果： 単体※に変更しダメージ+[CL*10]								
マジックブラスト	2	3	ムーブ		自身	自動成功		
効果： メジャーの単体魔術の対象を[SL*2]体に変更								
マジックフォージ	3	3	DR直前		自身	自動成功	1/シーン	
効果： 魔法攻撃のダメージ+[[SL]*2D]								
	1							
効果：								
ハンドシンボル：烈	1	3	ムーブ		自身	自動成功		
効果： 魔術判定+1D								
エンハンススペル	5	4	マイナー		自身	自動成功		
効果： 魔法攻撃のダメージ+[SL*4]								
インプロージョン	1	8	効果参照		自身	自動成功		
効果： 魔法攻撃の命中CT時魔法防御力無視								
	1							
効果：								
ファストイート	1	2	セットアップ		自身	自動成功		
効果： 食糧、料理のアイテムを1個使用								

CL1 ハーフブラッド：イモータルティ ファイアロード2 コンセントレイション エンハンススペル2

《星界杖ベルグリム》
この装備は以下の効果を持つ。
効果1：このアイテムはフリー・フィライト以外は装備できない。この武器を装備している時、装備しているキャラクターのフェイトを+2する。
効果2：このアイテムを取得した時、またはプリプレイごとにこのキャラクターが装備可能な武器の一つを選択する。この武器は選択したアイテムと同名のアイテムとしても扱い、そのデータ、効果を得る。
効果3：効果参照。魔術判定を行った時に使用できる。フェイトを2点消費し、その判定の出目ひとつを6に変更する。
→鉄人のおたまを適用

冒険者の両親をもつ少年。
父親は冒険者で世界を飛び回っていたが、母親と出会い、PC①が生まれてからは、両親ともにアークライトを離れることはなくなった。職業冒険者なので冒険に出ることはあり、そういう時は叔父夫婦に預けられていた。物ごころついてからは、自分も冒険に行きたいと言ったが、体力がついてこなかったのだ。そして10年前の【大漂流】の前に両親は行方不明となり、叔父夫婦の下で料理人見習いとして働いている。もっと自分に体力があれば。あるいは、それを捕うだけの何かがあれば、両親と一緒に旅できたのだろうか。

一方で、父親の話してくれる冒険の話は、いつも未知に溢れていて、ワクワクが止まらなかった。いつか自分も見に行くのだと思っていたのに、【大漂流】で世界は閉ざされてしまった。なんてことだろう。あんなに世界は広がったのに。

